



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社FFRI

上場取引所 東

コード番号 3692 URL <http://www.ffri.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴飼 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 田中 重樹

TEL 03-6277-1518

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	374		35		35		30	
29年3月期第1四半期								

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 31百万円 (%) 29年3月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	3.70	3.69
29年3月期第1四半期		

(注) 平成30年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,077	919	44.3
29年3月期			

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 919百万円 29年3月期 百万円

(注) 平成30年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第1四半期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,765		280		280		234		28.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 1 社 (社名) FFRI North America, Inc. 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	8,174,400 株	29年3月期	8,120,400 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	株	29年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	8,155,952 株	29年3月期1Q	8,053,688 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」を御覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 従業員数	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるサイバー・セキュリティ業界は、引き続き企業や官公庁をターゲットとする標的型攻撃を中心にサイバー攻撃が沈静化する兆しはなく、特にランサムウェアのWannaCryによる攻撃が世界中で猛威を振りました。WannaCryについては当社グループが検体を入手し分析した結果、とりたてて高度な技術が使われたものではなく、当社製品のようなエンドポイント型の次世代型の検知技術を用いたセキュリティ製品であれば攻撃を防ぐことは比較的容易なものであることがわかっております。しかしながらウイルス対策ソフトに代表される従来型の技術を用いた製品では防御は難しく、現状では多くのユーザーが従来型の対策しかとっていないかたり、最新のセキュリティ対策として様々な情報があふれる中で、ランサムウェアや最近の標的型攻撃のようなサイバー脅威対策としては必ずしも十分でないものを選択してしまったりしているユーザーも多いことから、大きな被害が発生する結果となりました。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

セキュリティ・プロダクトにおきましては、法人向けでは引き続きユーザーにおけるサイバー脅威対策の盛り上がり背景に「FFRI yarai」及び「FFRI yarai Analyzer」の販売が順調に推移しました。また、当社グループは平性年4月3日に北米において初の子会社となるFFRI North America, Inc. を設立し、米国内においてFFRI yaraiの販売を開始しました。個人向けではAndroidモバイル端末向け「FFRI安心アプリチェッカー」について、競合他社との販売代理店への販促投資競争の激化が新規販売に影響を与える中で、検知能力の強化を始めとする機能向上の取り組みの結果、既存契約者の継続利用が当初の想定より高い水準で推移しました。この結果、当第1四半期連結累計期間におけるセキュリティ・プロダクトの売上高は365,419千円となりました。

セキュリティ・サービスにおきましては、ユーザーにおけるセキュリティ課題を解決するコンサルティングサービスの提供や、車載セキュリティに関する案件等を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間におけるセキュリティ・サービスの売上高は8,779千円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高374,198千円、営業利益35,301千円、経常利益35,353千円、親会社株主に帰属する四半期純利益30,168千円となりました。

なお、当社グループは当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、2,077,299千円となり、流動資産合計1,973,185千円、固定資産合計104,114千円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金1,842,723千円、売掛金48,677千円であります。

固定資産の内訳は、有形固定資産18,045千円、無形固定資産48,314千円、投資その他の資産37,754千円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,157,707千円となり、流動負債合計698,239千円、固定負債合計459,468千円となりました。

流動負債の主な内訳は、前受収益603,983千円、未払金55,936千円であります。

固定負債の主な内訳は、長期前受収益448,234千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、919,591千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月15日の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

(4) 従業員数

当社グループは日々拡大するサイバー脅威に対抗するため、当社製品の強化及び車載セキュリティを始めとするIoTなど新たな分野の研究開発及びこれらの製品・サービスを広くユーザーの皆様にお届けするための営業活動の強化を目的に当社及び子会社のFFRI North America, Inc. において採用を行った結果、非連結であった当社の前事業年度末に比べて11名増加し、90名となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,842,723
売掛金	48,677
製品	888
仕掛品	4,859
前払費用	26,018
繰延税金資産	49,249
その他	768
流動資産合計	1,973,185
固定資産	
有形固定資産	18,045
無形固定資産	
ソフトウェア	48,087
その他	227
無形固定資産合計	48,314
投資その他の資産	37,754
固定資産合計	104,114
資産合計	2,077,299
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,153
未払金	55,936
未払費用	7,591
未払法人税等	5,897
未払消費税等	16,142
預り金	7,533
前受収益	603,983
流動負債合計	698,239
固定負債	
繰延税金負債	1,835
資産除去債務	9,399
長期前受収益	448,234
固定負債合計	459,468
負債合計	1,157,707
純資産の部	
株主資本	
資本金	285,052
資本剰余金	260,052
利益剰余金	373,390
株主資本合計	918,495
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	1,095
その他の包括利益累計額合計	1,095
純資産合計	919,591
負債純資産合計	2,077,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	374,198
売上原価	44,935
売上総利益	329,263
販売費及び一般管理費	293,961
営業利益	35,301
営業外収益	
受取手数料	72
営業外収益合計	72
営業外費用	
為替差損	21
営業外費用合計	21
経常利益	35,353
税金等調整前四半期純利益	35,353
法人税等	5,184
四半期純利益	30,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,168

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	30,168
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,095
その他の包括利益合計	1,095
四半期包括利益	31,264
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	31,264
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、FFRI North America, Inc.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、サイバー・セキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。